

地域と共に創る
PTA活動を目指して



島Pだより

No.53

2024.9



ご挨拶

島根県PTA連合会

会長 坂手 洋介

令和6年度、島根県PTA連合会の会長を仰せつかりました坂手洋介と申します。5年度に引き続きよろしくお願ひします。

皆様方には、日頃からPTA活動に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

これまで、コロナ禍で活動の自粛や縮小を余儀なくされてきました。

令和5年度においても引き続き、各市郡PTA、単位PTAにおかれましては、必要な事業の見直しや、開催方法の工夫などPTA活動の新しいあり方について、ご尽力いただきありがとうございました。

島根県PTA連合会では久しぶりに県内全域を対象とした研修会を8月4日に「第67回島根県PTA連合会研修大会仁多大会」として開催することができました。ご参加された皆様ありがとうございました。また、大会開催にあたり準備をはじめ、ご協力いただきました皆様方に改めて御礼申し上げます。

PTAは昭和20年に当時の文部省が発表した「新日本建設の教育方針」から歴史が始まります。当時、文部省が作成したPTA結成手引書の中には「子どもたちが正しく健やかに育っていくには、家庭と学校と社会とが、その教育の責任を分け合い、力をあわせて子どもたちの幸せのために努力していくことが大切である」と謳われています。80年近くたった現在でも子どもたちの幸せのための教育の充実は変わらないと思います。

現在、学校において主体的・対話的で深い学びの視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重要視されて来ています。

さらに、一人一台端末を用いた学習においては、個別最適化な学びを目指し活用が促進されています。

変化の激しい時代の中、私達PTAは子どもたちに寄り添うことはもちろん、共に学び成長することも必要になってきていると感じています。

また、今後進められていく部活動の地域移行や教職員の働き方改革など子どもたちを支える仕組みは変革を求められています。家庭、学校、地域や各種団体との連携を取りながら、子どもたちの学びをより充実したものにしていくためにも皆様方にはPTA活動に対しまして、今後ともより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

「今」という時代の風を読みながら

島根県小学校長会 会長 安達 利幸
(松江市立宍道小学校 校長)



現在約64万人の本県の人口は2050年には50万人を割り込むこと、またその頃には0歳から14歳までのいわゆる「子どもの人口」は、全体の1割にも満たないであろうことを国の研究機関が予測しました。この20年で3世代同居の割合が半減した一方で、核家族は12ポイント、ひとり親世帯は40ポイント増加したことなども考え合わせると、「子どもの周りにいる(いた)子どもも大人も少なくなる(なった)」ことは否めず、学力はもとより、社会性や人間関係能力を獲得する上で、学校の果たす役割は引き続き大きなものがあると認識しています。このとき心すべきは、社会を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げる場所であるべき学校が、時代に取り残され世界からも遅れたままでいることはできない、という点です。社会の急速なデジタル化により仕事は「意思決定」と「作業」に分類され、作業に関しては相当部分がAIに取って代わられることでしょう。また今の会社で何年働くか新入社員に尋ねた調

査では、「3年以内」が28%、10年以内までに転職すると回答した割合は過半数に達するなど、労働市場も流動化しています。

これらを背景に、今まさに「みんなと同じことができる」、「言われたことができる」ことを重視する時代から、一人一人の興味・関心に応じた活動・課題を提供する「個別最適な学び」と、正解のない社会に最適解を見出すために進める「協働的な学び」を重視する時代への転換期にあると言えます。その手段としてICT機器は有効なのですが、まだまだ学びに使わず遊びに使う傾向がみられるのも事実です。ICTを学びの道具にし、賢い付き合い方を教える指導が必要であり、効果を上げるためにはご家庭のご協力は不可欠です。ともに時代の風を読み、手を携えて子どもたちを育てていこうではありませんか。

第67回島根県PTA連合会研修大会 仁多大会

仁多郡PTA連合会 会長・仁多大会実行委員長 白根 俊彦



令和6年8月4日にカルチャープラザ仁多において島根県PTA連合会研修大会 仁多大会が開催されました。多数のご来賓の皆様、各市郡のPTA会員の皆様には猛暑の中ご参加をいただき大変にありがとうございました。

「皆で学び、皆で感じ、みんなつながる～子どもは大人から学び、大人は子どもから学ぶ～」をテーマに、オープニングアトラクション、実践発表、講演を行いました。

仁多郡奥出雲町では小規模学校の長所を活かして、各学校で様々な活動をしています。その活動の中で個性豊かな子どもたちを地域の大人たちみんなで見守り、能力を伸ばし、一緒に楽しんでいます。そんな奥出雲ならではの活動を通し、子どもたちは大人から学び、大人たちは子どもから学び、ともに成長しています。本大会では、奥出雲町でのPTA活動・地域活動の一端を見ていただき、「子どもたちと大人、周辺地域の関わり方」を参加いただいた皆様と一緒に学ぶことができました。

オープニングアトラクションでは全国でも珍しい小学生による落語“高尾小学校にここを寄席”をご観覧いただきました。



小学生ならではの可愛らしさと大人顔負けの話術・愉快的オチに会場は笑いの渦に包まれました。

実践発表では、布勢小学校の“ふせっこサポーター”

や“布勢幼小中連合PTA”の活動報告をしていただきました。田んぼづくりやオオサンショウウオの観察、清掃・奉仕作業、連合研修会・連合運動会等々、地域ぐるみで子どもを育てる、ということがよく伝わり、また布勢の地域力を感じる発表でした。

講演では、関西大学の若槻健教授をお迎えし、「多様な『つながり』が育む子どもの未来と地域の未来～子どもは地域の一員～」と題して講演いただきました。

これからの時代にどのような力が求められるのか、非認知能力の積み上げ、多様なつながり等。子どもたちは地域社会の一員として多様な出会いの中で様々な経験を通し育っていくということを分かりやすくお話いただきました。

対面での研修大会は4年ぶりということで不安もありましたが、大会役員・実行委員・事務局の皆様のお力により無事終えることができましたこと、この場をお借りし感謝申し上げます。

次年度の鹿足大会が素晴らしい研修大会となりますことをご祈念いたします。



第72回日本PTA全国研究大会川崎大会に参加して

島後PTA連合会 会長 池田 明生



今年度の全国大会は、「社会の大きな変化を学び、進化を
考える活動」「自己肯定感を高めあい、活力あるPTA活動」「誰
も取り残されない居場所を大切にするPTA活動」の3つのメイ
ンテーマを軸に開催されました。コロナウィルス感染症が5類
感染症に移行されたことに伴い、自粛ムードがやわらぎ、様々
な活動が一気に再開されています。また、非連続的に劇的に



変わる時代の中では、「ど
うしても子どもたちに多く
の負担がかかっているの
では?」と疑問に思ってい
た私にとって、多くの学び
の大会となりました。子ど
もたちの可能性を引き出

すために個別最適な学びと協働的
な学びの実現を目指す。お互いを多
様な存在として認め、何が正しく何
が間違っているかを自ら考えること
ができるようになる力を身につけ
る。そのために親として結果を求めすぎないで、子どもの自己
肯定感を高めるために接し方を工夫する。そしてなによりも
心に響いた言葉は、「親は笑顔ですか?」の言葉でした。親が
人生を楽しむ。まずはこんな時代だからこそ大人が心から笑
顔になる活動。そのために健康な生活と心身の充電をしっかり
して、子どもたちと共に笑顔で過ごせればと思います。

最後に皆様のご健康とご多幸を願い全国大会の報告とさ
せて頂きます。

表彰おめでとございます。

長年にわたってご尽力いただき、ありがとうございました。
本年度、県P連表彰を受けられましたPTA団体、並びに個人の皆様です。



団体表彰の部 大田市立志学小・中学校PTA

個人表彰の部	平井 良則 松江市立第一中学校PTA	名目良明利 松江市立第三中学校PTA
	雨川 益男 松江市立川津小学校PTA	石田 宏治 飯南町立頓原中学校PTA
	江戸健一郎 出雲市立河南中学校PTA	濱村 里美 出雲市立神西小学校PTA
	森脇 彰 大田市立第一中学校PTA	砂田 秀人 江津市立江津中学校PTA
	沖田 真治 浜田市立浜田東中学校PTA	高橋 宏聡 益田市立吉田南小学校PTA (敬称略)

後期の主な事業予定

11月15日(金) ホテル ニューオータニ(東京)
公益社団法人 日本PTA全国協議会 年次表彰式

11月30日(土) 10:30~11:30 いわみーる
島根県教育委員会 野津建二教育長と島根県PTA連合会役員との懇談会

11月30日(土) 13:00~15:20 県立大学浜田キャンパス コンベンションホール
「島根県 幼こども園・小中・高・特別支援 PTA合同研修会」
講演講師 井村 尚嗣(いむらたかし)氏 元広島ホームテレビアナウンサー
テーマ「人(大人も子どもも)をポジティブにする」~やる気を引き出す魔法の言葉~

12月14日(土) 13:30~16:00 くにびきメッセ 3階 国際会議場
家庭教育委員会研修会 講演講師 親野智可等氏 教育評論家
テーマ「親子関係がよくなり 学力も上がる とっておきの方法とは?」

令和7年3月1日(土) 10:00~12:30 サンラポーむらくも
島根県PTA連合会役員・各市郡P連事務局長会

第46回(令和6年度)全国小・中学校PTA広報紙コンクール

第1次審査(島根県審査)結果について

審査結果(島根県審査) 入賞作品(10点)

最優秀賞	安来市立十神小学校PTA	「学 鐘」	優良賞	出雲市立大津小学校PTA	「ふれあいおおつ」
優秀賞	松江市立乃木小学校PTA	「のぎっこ通信」	優良賞	出雲市立今市小学校PTA	「ウキウキ発信」
優秀賞	松江市立八雲中学校PTA	「星 雲」	優良賞	松江市立竹矢小学校PTA	「ひびき」
優良賞	安来市立第一中学校PTA	「清 流」	優良賞	江津市立津宮小学校PTA	「つのみや」
優良賞	松江市立湖南中学校PTA	「ひろばこなん」	優良賞	出雲市立多伎中学校PTA	「うなばら」

令和6年度 島根県PTA連合会役員

(敬称略)

会 長	坂 手 洋 介	江津市PTA連合会所属	令和5年度～	理 事	飯 塚 哲 朗	出雲市PTA連合会	会長(出雲地区)
副 会 長	白 根 俊 彦	仁多郡PTA連合会	会長、出雲地区代表	理 事	三 島 章 祥	雲南市PTA連合会	会長(出雲地区)
副 会 長	福 島 喜 美 子	松江市PTA連合会	会長、松江地区代表	理 事	森 山 篤 篤	飯石郡PTA連合会	会長(出雲地区)
副 会 長	服 部 恵 二	邑智郡PTA連合会	会長、大田地区代表	理 事	坂 田 聖 二	大田市PTA連合会	会長(大田地区)
副 会 長	湯 淺 弘 一	浜田市PTA連合会	会長、益田地区代表	理 事	植 田 圭 介	江津市PTA連合会	会長(大田地区)
副 会 長	安 達 利 幸	島根県小学校長会	小学校長会長	理 事	田 中 健 人	益田市PTA連合会	会長(益田地区)
副 会 長	神 谷 祥 久	島根県中学校長会	中学校長会長	理 事	中 村 弘 大	鹿足郡PTA連合会	会長(益田地区)
理 事	浅 井 峰 光	島前PTA連合会	会長(松江地区)	監 事	中 遠 藤 直 樹	安来市PTA連合会	前年度副会長
理 事	池 田 明 生	島後PTA連合会	会長(松江地区)	監 事	池 田 浩 浩	前島根県中学校長会長	前年度副会長
理 事	二 岡 洋 文	安来市PTA連合会	会長(松江地区)				

島根県PTA連合会 小・中学生総合保障制度

(こども総合保険)

2024年8月現在の内容です

総合保障制度は登下校中だけでなく日常生活での自転車事故によるお子さまのおケガや第三者への法律上の損害賠償責任も補償します！

★学校貸与の端末を誤って壊して、法律上の損害賠償責任が生じたときも補償!!

<個人賠償責任補償(受託品賠償責任補償)>

★トラブル被害対応補償付きプランなら、いじめ、SNS 上での誹謗中傷、ストーカーなどの被害にも備えられます!!

※Yプラン、Xプランの場合

デジタル保険金請求

オンラインで簡単に保険金請求!

24時間365日いつでもどこでも受付けます!

- デジタル保険金支払いの対象となる事故
- ・ケガによる入院/通院
- ・病気による入院/手術
- ・持ち物の損害(学校管理下動産補償特約)

※ご利用には条件があります。ご利用条件とご利用方法は加入者証でご案内します。



学校管理下動産補償、熱中症補償は全てのプランにセットされています!

※学校管理下動産とは、学校の授業・登下校中などにお子さまが携帯している身の回り品のことです。

※ご加入プランによって補償項目が異なります。詳しくは島根県PTA連合会小・中学生総合保障制度のパンフレット・補償概要等をご覧ください。

【引受幹事保険会社】A I G 損害保険株式会社 山陰支店
松江市伊勢宮町519-1 松江大同生命ビル6F
Tel(0852)26-2781 Fax(0852)26-2776

S-240664 有効期限 2025年9月



編集/発行 島根県PTA連合会 事務局/松江市黒田町538 TEL0852-27-5803 FAX0852-26-7710
E-mail:simapren@ms1.megaegg.ne.jp https://www.shimane-pta.jp 島根県PTA連合会 検索